学力に関する証明書(別表第1) 中一種免(社会)

					-
氏名	生年月日	年	 月	日生	

上記の者は、下記のとおり、教育職員免許法別表第1第2欄に定める基礎資格を有し、同表第3欄に定める単位を修得したことを証明する。 令和3年8月27日

〇〇大学長 □□ □□

記

1. 基礎資格

・学位の種類	学士 (文学)	備考
• 在学期間	平成7年4月1日入学 ~ 平成11年3月	2 4 日卒業(○○大学文学部歴史学科)

2. 単位修得機関・単位修得期間

①学部	上記基礎資格欄	資格欄と同じ				
②科目等履修 (他学部・他学科	単位修得期間					
(他学部・他学科 受講含む。)	上記学校種・教	科の課程認定を受けている学科等名				

3. 単位

(1) 教科及び教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	確認欄	単位修得済授業科	1	
		名称 1	単位数	
教科及び教科の指導法に関する科目 ・ 教科に関する専門的事項				※印の科目は平成29年改正教育職員免款法権行規則特別第2項及び第2項及
教作に対する計算が		※日本史概説	4	上許法施行規則附則第2項及び第3項により、旧課程の科目の単位を読み替え
日本史・外国史		※東洋史概説	4	ている。
		※西洋史概説	4	
地理学(地誌を含む。)				
「法律学、政治学」				
「社会学、経済学」				_
「哲学、倫理学、宗教学」				
・各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)			T	-
			1	_
・ 上記2つの事項を合わせた内容に係る科目				
		小計	12	
教育の基礎的理解に関する科目				
・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	\circ	※教育原論	2	
・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対		 ※ 教職論	2	
応を含む。)		\(\frac{1}{2}\sqrt{1600 \ \ \text{him}}\)		
・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との				
連携及び学校安全への対応を含む。)				
・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 ・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				_
・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメント				_
を含む。)				
		小計	4	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関	与			1
する科目				
・道徳の理論及び指導法				
・総合的な学習の時間の指導法				
・特別活動の指導法				
・教育の方法及び技術	0	※教育の方法及び技術	2	注) 令和3年改正教育職員免許法施行規
・情報通信技術を活用した教育に関する理論及び方法 ・生徒指導の理論及び方法	O			則附則第2項により、旧規則の科目の 単位を読み替えている。
				THE CHUCK DO
■ ・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の ■ 理論及び方法				
・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	+			-
		小計	2	-
教育実践に関する科目		7 11		T .
• 教育実習				
事前及び事後の指導				
教育実習				
学校体験活動				
・教職実践演習 				4
エーディッメ中 ローン・コード・ナーン イバーロー		小計	0	4
大学が独自に設定する科目				\dashv
			-	4
		<u> </u>		-
		小計	0	_
		Τ ά	10	

(2)教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	単位修得済授業科目		備考
秋月戦兵允正仏旭17 焼別に焼たりる竹口	名称	単位数	加力
日本国憲法	日本国憲法	2	
体育	身体運動論	2	
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーション	2	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	情報メディア演習	2	
	 計	8	

【備考】

- ・上記「確認欄」には、各欄の左に記載されている科目又は事項を含めて、授業科目を履修し、単位を修得している場合に「○」を記載すること。
- ・なお、「教科に関する専門的事項」の各科目の「確認欄」には、各科目の一般的包括的な内容を含めて、授業科目を履修し、単位を修得している場合に「〇」を 記載すること。

■本証明書に関する問い合わせ先

○○大学○○課 TEL:○○○○-○○○(直通) FAX:○○○○-○○